

# 「決済システム信頼損ねた」

## 金融庁、みずほに検査結果

金融庁は19日、みずほフィナンシャルグループ（F.G.）とみずほ銀行に対して一連のシステム障害に伴う検査結果を通知した。金融庁検査（3面きょうのこと）では2月から8度の障害を繰り返したことを「日本の決済システムの信頼を損ねた」と指摘した。月内にも業務改善命令を出す。みずほは社長、銀行頭取、システム担当役員が辞任し、経営陣を大幅に刷新する考えだ。（関連記事2面に）

## FG社長・頭取辞任へ

関係者によると、金融 井原史社長らみずほ幹部・社会インフラである「日 軽視」していたとも指摘  
幹部が19日午後、オンに伝えたという。検査結 本の決済システムの信頼 した。みずほが2019  
ライン上で検査結果を坂 果は、一連の障害が経済 を損ねたと考えられる一 年に全面稼働した基幹シ

と厳しく批判した。

みずほ経営陣が「IT  
（情報技術）現場実態を

システム「MINOR」（み  
のり）は全面改修が必  
要な根本的な欠陥はな  
かったが、仕組みが複雑で  
運営に十分な人員が必要  
だった。経営陣がシステ  
ム関係の人員削減を進め  
たことが「現場力の脆弱  
性を招く一因」となった  
可能性があるという。  
みずほでは02年と11年  
にも大規模なシステム障  
害が発生し、いずれも業  
務改善命令を受けた。今  
回は送金処理の遅れなど  
の件数は少ないが、障害  
が連続して起きた。

も対応の遅れなどで顧  
客への影響を広げる「企  
業体質の甘さ」（幹部）  
だ。2月のATM障害で  
は手順の確認が不十分で  
復旧に時間を要した。  
外為法違反の疑いが持  
たれた8度目の障害前は  
トラブルの予兆があった  
にもかかわらず十分な対  
策を講じなかった。シス  
テムの不具合でマネーロ  
ンタリング（資金洗浄）  
の可能性がある取引かと  
いった点検ができない事  
態につながった。

みずほは11年の障害で  
は西堀利頭取（当時）が  
引責辞任した。今回は坂  
井社長と石井哲最高情報  
責任者（CIO）、藤原  
弘治みずほ銀頭取が辞任  
する。トップがまとめて  
辞任する異例の対応をと  
る。金融庁の強い問題意  
識を踏まえ、経営陣の大  
幅刷新に踏み込まざるを  
得なくなった。

金融庁が問題視するの  
は、過去に処分を受けて